

□議員名：岡山 明

1 学校給食の会計について

論点	学校給食費の徴収状況はどうか。 また未納者に対する対応方策はどうか。
回答	未納の児童生徒の保護者に対して、文書や電話での催促を行っており、必要に応じて管理職が同伴のもと、家庭訪問なども行っている。また、給食袋による現金徴収を減らし、口座振替を推奨する取組みも実施している。

論点	未納者がいる事は、未納金が発生する事になる。 その未納分はどこから捻出しているのか。校長・教育長が出しているのか。
回答	学校給食は、保護者から給食費を徴収し材料費として購入している。その未納分は給食費会計の中から払っており、他の保護者の給食費を材料費に充てているというのが現状である。

論点	今後、1給食センターに切り替わるが、会計方法の見直しは考えているのか。
回答	透明性を確保し、より効果的な管理運営を行っていくのであれば公会計。地域や保護者の意向や要望等を踏まえて、日常実情に即した柔軟性のある管理運営を行っていくのであれば私会計。会計のメリット、デメリットを勘案し、私会計での運用を継続する。

2 「子供・子育て支援」・「高齢者福祉サービス支援」の一環としての具体策について

論点	子育て世代・紙おむつ等介護用品支援対象者への、ゴミ袋の無料配付の実施はどうか。
回答	子育て世代へのおむつ用のゴミ袋の無償配付については、子供を育てやすい環境づくりのための一つの施策として理解しており、一定の評価をしている。また、介護用品支援対象者に対し、市の環境施策、他の高齢者対策との整合性を考慮しながら、また、子育て世代も含め、慎重に検討したい。

3 県道小野田山陽線のショッピングセンター前の混雑解消について

論点	県道ではあるが、市として、混雑解消のための取り組みは進められているか。
回答	長田屋橋交差点側の約100メートル区間において、交通安全、渋滞対策として、左折レーンが設置された。県では現在、整備区間全区画において用地交渉が進行中で、引き続き早期完成に向けて精力的に取り組んでいる。市としても可能な限り協力していく。

論点	ショッピングセンター裏の道路が抜け道となっている状況であるが、児童生徒の通学路としての安全確保は大丈夫か。
回答	ショッピングセンター裏の道路は建設部のほうで管理する道路ではないが、私どもは交通安全上、注意喚起する方法について高千帆土地改良区と協議したい。